

# 2020年度 日台産業協力架け橋プロジェクト 実施結果

公益財団法人日本台湾交流協会  
貿易経済部

# 2020年度実績・成果(まとめ)

- 日台産業交流架け橋プロジェクト助成事業については、令和2（2020）年度は3団体が事業を実施した。
- 台湾における国際展示会出展事業・セミナーは台湾国際工作機械見本市（TIMTOS）への出展を予定していたが、開催直前に展示会の1年延期が主催者により発表されたため、協会が手配したウェブプラットフォームでの商談会・セミナーの実施を行った。

## ○日台産業交流架け橋プロジェクト助成事業

時期	事業実施団体 【分野】（事業形態）	開催地
2020年9月	九州オープンバージョンセンター 【環境ビジネス環境関連製品及び技術】 （セミナー／商談会）	オンライン
2020年10月 2020年12月	つばめいと 【金属関連製品、IoT、医療機器】 （セミナー／商談会／展示会）	オンライン
2020年10月 2021年1月	熊本県工業連合会 【機械・部品産業】 （展示会／商談会）	オンライン

## ○台湾における国際展示会出展等事業・セミナー事業

当初台北国際工作機械見本市（TIMTOS・2021年3月）に出展し、ブース展示・ウェブ商談会を開催する予定であったが、開催が1年延期となったため、協会が手配したウェブプラットフォームを用い、商談会・セミナーを開催した。

2021年3月	台北国際工作機械見本市（TIMTOS）（出展／商談会） 日本の最新FA・ロボット化事情セミナー	台北 オンライン
---------	--	-------------

# 2020年度実績・成果(個別事例)

ポイント：

- 福岡県の企業が開発した廃棄物処理に特化したサービスと台湾のエンジニア技術とのビジネスマッチングによる成功事例。
- 日本側中小企業の技術力・品質力と台湾側企業のマーケティング力の協業による新たなビジネス展開。

## 日本のグリーン産業と、台湾のエンジニアが協力し新規市場開拓を開始

株式会社グリーナー（本社：福岡県）

- 参加年度：令和2（2020）年度
- 参加事業：九州オープンイノベーションセンターのウェブ商談会に参加
- 業務内容：廃棄物減量、リサイクル及びそれらのコンサルティング
- 台湾での新ビジネス開始までの経緯：



2021年2月22日 オンラインでのMOUの締結

- ・（一財）九州オープンイノベーションセンター及びT J P Oの共催の「九州台湾循環経済・グリーンエネルギービジネスオンライン商談会」に参加。商談相手の台湾企業（臺灣阿爾卑斯技研（股））との機密保持契約締結と廃棄物見える化システムの台湾市場開拓に関するMOUの締結に至る。
  - ・廃棄物見える化システムとは、(株)グリーナーが開発・提供している、廃棄物の回収・処理の流れ、廃棄物の量、リサイクル率等、廃棄物の全てを「見える化」するインターネット上のアプリケーションサービス。このシステムの活用により、廃棄物排出企業が自社で廃棄物の削減、リサイクル率の向上、CO<sub>2</sub>の削減などのエミッション・コントロールに取り組むことが出来る。
  - ・台湾における廃棄物規制法（廃棄物清理工法）は日本の「廃掃法」に類似しており、厳しい排出者責任を課しているため、排出事業者の環境コンプライアンス遵守を担保するシステムの需要は台湾においても高まっているのが現状。
  - ・台湾阿爾卑斯技研（股）は人材事業（半導体製造工場へのエンジニア派遣）や工程事業（製造設備据付等）を主に行っており、台湾で約20年の稼働実績がある。廃棄物分野は未経験だが、現地日系企業とのネットワークや、現地事業、ローカルエンジニアとのつながりを持っており、今後(株)グリーナーのシステムの台湾における代理店という形でビジネス展開していく。
  - ・本例は、日本のグリーンビジネス産業が、台湾のエンジニアとの協力により新たな市場開拓を開始した好事例。
- 今後の展開予定：締結したMOUをベースに、当該「見える化システム」の台湾版の試作開発と試験運用に取り組む予定。